

技能や技術の学習・伝承・展開を促進するシステムと実践

ものづくりやスポーツなどに代表される身体的動作を伴う行動や知識を獲得することは、我々の誰もが日常体験することでありながら、それぞれの能力や感性などといった属人的特徴の違いが大きいことから、誰もが共有できる技能や技術として身に付けることは容易ではありません。こうした技能や技術に関する学習や伝承、展開を促進・支援することは、本会のテーマの一つである「世代を繋ぐ」教育のあり方として、重要なテーマであると言えます。また、本会が開催される石川県は国内でも有数の伝統工芸の産地として知られていますが、こうした伝統工芸の世界でも技術や技能をどのように習得し、共創していくことができるのかということに「地域を繋ぐ」観点からも強い関心が集まっています。

このような技能や技術の学習・伝承・展開を促進するためには、それらを知識やノウハウとして記憶するだけではなく、実践的な観察や体験、振り返りを通じて学習することが不可欠です。一方で、近年のICT機器の高性能化および小型化によって、従来利用することが困難であった情報機器や計測機器を利用したシステムによって、技能や技術の分析および学習を支援することも現実的なものとなっています。本学会には、現場における教育システムの適用に重点を置いた「実践研究」と、教育活動を支援するためのシステム開発に重点を置いた「システム研究」の大きな2つのアプローチがありますが、技能や技術を対象とする上では、これらが相互に連携し、得られた知見をフィードバックし合うことが必要不可欠です。

このような背景の中、本公開フォーラムでは、様々な分野で技能や技術の学習・伝承・展開に携わっておられるプレゼンターの方をお招きして、実践あるいはシステムの観点から、技能や技術の学習・伝承・展開における課題と解決へのアプローチをお話いただき、過程や評価に関する共通点や相違点を明らかにするとともに、実践的な研究とシステム開発をどのように接続するかについて議論します。

フォーラムコーディネータ

長谷川 忍（北陸先端科学技術大学院大学）

プレゼンター

緒方 三郎（北陸先端科学技術大学院大学）

後藤田 中（国立スポーツ科学センター）

曾我 真人（和歌山大学）

真嶋 由貴恵（大阪府立大学）

指定討論者

香山 瑞恵（信州大学）

村上 正行（京都外国語大学）